

## スパークマット 必要道具類



- ・スケール、コンペックス、ゴム手袋、マイナスドライバー、ハケ、ハサミ  
トーチランプ、左官コテ

その他、常温合材、ウェス、スコップ、小槌など

### 施工のポイント

舗装の穴ぼこや段差及び **5mm** 以上の大きなクラックは事前に常温合材（袋入りでホームセンター等で入手可能）で埋めてスコップ・ハンマー等で転圧して平滑に仕上げてください。

貼付ける箇所の砂利や砂、ホコリは十分清掃してください。

尚、既存の舗装面とマットののりしろは **10cm** 以上考慮してください。（右図参照）

接着材は雛形紙をめくったツツ面の小石を除去した後に十分ハケ塗りする。（既設の舗装面にも薄く塗布する事をお勧めします。（1枚当たりの使用量は **90cc** 程度）

段差が気になる場合や冬場の除雪による剥がれを防止したい場合はバーナーで炙り左官コテにて摺り付けてください。（外気温 **10度** 未満時の施工も同様です。）

貼付け後は車両のタイヤにて数回転圧し、足で踏んで即開放します。

接着材の乾燥時間は **12時間** ぐらいで乾くので、それまではハンドルをきらずに養生する。

